

あとがき

山梨県総合教育センター
次長 河住悦久

各学校及び各教育機関におかれましては、日ごろから本センターの諸事業に対し、多大なる御支援と御協力を賜り、誠に有り難うございます。併せて、本センターの研究推進に当たり御協力、御指導くださいました研究協力校、山梨大学、山梨県教育庁の関係各位に厚く御礼申し上げます。

山梨県総合教育センターでは、今年度も今日的な教育課題の解決に向け、学校支援と教職員の資質の向上につながる実践的な研究を研究協力校の先生方と共に推進して参りました。

去る令和3年2月18日に開催しました今年度の本センター研究大会は、感染症対応のためオンラインで行うこととなりましたが、『「やまなしの学び 新たな時代へ」～すべては子供たちの未来のために～』を大会テーマとし、多くの先生方に今年度の研究についてお伝えすることができました。また、特別講演では、講師にふじ内科クリニック院長内藤いずみ氏をお迎えし、「読書から学んだいのちの原点～在宅ホスピス医からのメッセージ」と題してご講演いただきました。命の尊厳や人の心に寄り添うことの大切さ等、私たち教員が指導者として忘れてはいけない多くのことを学ぶ機会とすることができました。例年とは異なる状況下で、本大会の開催にご尽力をいただいたすべての先生方に改めて感謝申し上げます。

さて、今年度は総合教育センターにおきましても全国一斉臨時休業という、これまで誰も経験のない異例な状況の中での業務のスタートとなりました。このような中で、本センターが学校教育を支援する確かな情報発信源として何ができるのか、先生方の学びの機会をなくさないようにするためにどうすべきかを全所員で考え、研修、研究、相談等の業務の推進を図ってまいりました。「ピンチをチャンスに」。安心安全な業務の推進を目指す中、これまで行ってきた業務を改めて見直すことができ、ICT 機器の活用等を図りながらこれから時代に合わせた業務の改善へとつなげることができました。中でも研究分野において研究協力校のご協力いただき、感染症に配慮した校内研究の在り方を検討し、研究を止めずに一歩前に進めることができたことは、本センターにとって大変大きな財産となりました。この1年に経験したことをもとに、さらに学校現場のために、学校教育を支援する総合教育センターとして精進してまいりたいと思います。今後ともよろしく願いいたします。

結びになりますが、本紀要は、各教育機関への CD 配布とともに教育センターホームページへ掲載されます。掲載された研究報告が各学校等における教育活動や校内研究、また研修充実のための一助になれば幸いです。今後とも皆様方の御支援と御協力をよろしく願いいたします。